

重点事務事業進行管理表

年度	令和7年度	No.	16	進行管理者	学校教育担当部長
事務事業名	まちづくり学習推進事業				
事業の概要	子供たちが本市への理解を深めるとともにまちづくりに参画していく「まちづくり学習」を、各教科等に関連付けて全小・中学校で実施する事業				
これまでの経過	（令和4年度）全小・中学校において総合的な学習の時間等を通して、まちづくり学習に取り組むこととした。 （令和5～6年度）各校で学校の実態に応じて様々な実践を行った。地域や大型商業施設等と連携した取組を推進した。				
本年度の予算措置	総事業費	2,400千円	うち 一般財源	2,400千円	
本年度の目標	「まちづくり学習」への取組を通じて、市や地域への愛着を育み、市の発展や課題について考え、問題解決に取り組むことができる児童・生徒を育むことを目指す。				
上半期の計画と実績	計 画	・各校での「まちづくり学習」への取組（4月～9月） ・まちづくり学習を取り扱った授業の実施（6月～7月）		実 績	・各校での「まちづくり学習」への取組（4月～9月） ・まちづくり学習を取り扱った授業の実施（6月～7月）
下半期の計画と実績	計 画	・各校での「まちづくり学習」への取組（10月～12月） ・総合教育会議等における学習成果の発表・課題の共有（令和8年2月）		実 績	・各校での「まちづくり学習」への取組（10月～12月） ・総合教育会議等における学習成果の発表・課題の共有（令和8年2月）
中間評価	達成度	目標以下 ・ 目標どおり ・ 目標以上			
	取組の成果	昨年の「まちづくりサミット」で生徒から提案があった五中校区におけるMMフェスティバルの実現等、大きな動きが見られた。今後も村山デエダラまつりにおいて学習成果の展示・発表を予定するなど、地域との関わりにつながる積極的な動きが期待できる。			
期末評価	達成度	目標以下 ・ 目標どおり ・ 目標以上			
	取組の成果	各校において学校の実態に応じて様々な実践を行った。村山デエダラまつりにおける成果報告など積極的な取組を推進することができた。			
	事業費の実績	総事業費	2,400千円	うち 一般財源	2,400千円
	今後の方針	各校（校区）における実践を共有しながら、より地域と密接に連携した学習が推進できるよう計画・実行していく。			